

第37回全国青少年相談研究集会 開催要項

テーマ：「新たな時代において青少年支援に求められること」

1. 趣 旨 青少年の健全育成や青少年の相談事業に携わる者が一堂に会し、協議等を通じて、指導者としての資質・能力の向上を図り、関係機関・団体間の連携を促進する。
2. 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構
3. 後 援 内閣府、警察庁、法務省、文部科学省、厚生労働省(申請中)
4. 期 間 令和3年1月14日(木)～15日(金) (部分参加可)
5. 会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区代々木神園町3番1号)
6. 対 象 青少年教育行政担当者、青少年教育施設職員、学校教育行政担当者、学校教員、首長部局相談担当者、警察関係者、法務関係者、社会福祉関係者、その他青少年の相談事業に携わる者
7. 定 員 ①会場での参加 約150名程度※先着順
②Web参加 約200名程度※先着順
(Web上にて基調講演・行政説明・研究講義の配信をご視聴いただけます。分科会はご参加いただくことができません。)

8. 日 程

		13:00	14:00	14:10	15:40	16:00	17:30
1/14 (木) 1日目			受付	開 会 式	基調講演	休 憩	行政説明 (20分×3)
	9:00		12:30	13:30			15:30
1/15 (金) 2日目	研究講義 30分×5 途中休憩あり		休 憩 昼 食	分科会 (講義、協議、質疑応答等) ※分科会ごとに適宜休憩			解散

9. 内 容

(1) 基調講演 (1月14日(木)14時10分～15時40分)

「新しい時代における青少年へのオーダーメイド型伴走支援と地域連携の新しいデザイン」
渡辺 ゆりか 氏(一般社団法人草の根ささえあいプロジェクト 代表理事
名古屋市子ども・若者総合相談センター 総括責任者)

(2) 行政説明 (1月14日(木)16時00分～17時30分)

法務省 矯正局少年矯正課
文部科学省 初等中等教育局児童生徒課生徒指導室
厚生労働省 社会・援護局地域福祉課

(3) 研究講義 (1月15日(金)9時00分～12時30分 30分×5)

コーディネーター 元永 拓郎 氏(帝京大学文学部心理学科 教授)
【児童虐待】「子ども虐待防止に必要な早期支援について」
増沢 高 氏(子どもの虹情報研修センター 研究部長)
【不登校】「新時代における不登校支援のあり方～子どもが安心して学び育つ」
奥地 圭子 氏(特定非営利活動法人登校拒否不登校を考える全国ネットワーク 代表理事)
【SNS問題】「SNSに起因する青少年被害の現状と対策」
池辺 正典 氏(文教大学情報学部情報システム学科 准教授)
【発達障害】「大人の発達障害のある人の現状から青少年期の課題を考える」
西村 浩二 氏(広島県発達障害者支援センター センター長)
【ゲーム依存】「オンラインゲーム依存の予防を考える」
今成 知美 氏(特定非営利活動法人アスク 代表)

(4) 分科会 (1月15日(金)13時30分～15時30分)

第1分科会【児童虐待】増沢 高 氏(子どもの虹情報研修センター 研究部長)

第2分科会【不登校】奥地 圭子 氏(特定非営利活動法人登校拒否不登校を考える全国ネットワーク
代表理事)

第3分科会【SNS問題】池辺 正典 氏(文教大学情報学部情報システム学科 准教授)

第4分科会【発達障害】西村 浩二 氏(広島県発達障害者支援センター長)

第5分科会【ゲーム依存】今成 知美 氏(特定非営利活動法人アスク 代表)

白水 宗一 氏(ASK 認定依存症予防教育アドバイザー)

10. 費用

(1)本研究集会への参加費は無料です。期間中の食事は各自でおとりください。

(2)令和3年1月14日(木)の宿泊を希望する方は、D棟(ビジネスホテルタイプ、バス・トイレ付き、1泊3,560円)となります。**宿泊料は、当日会場にて徴収します(現金のみ)。おつりの無いようにご準備ください。**

また、部屋数に限りがあるため、ご希望に添えない場合がございますので予めご了承ください。宿泊の確定につきましては、令和3年1月6日(水)までに書面にてお知らせいたします。

なお、前泊(13日)、後泊(15日)は各自での手配をお願いします。

11. 参加申込

(1)国立青少年教育振興機構の事業申込ページ(<https://www.niye.go.jp/info/yukutoshi.html>)

「第37回全国青少年相談研究集会」申込フォームに必要事項をご記入の上、お申し込みください。右記QRコードからもお申し込みいただけます。

※Web参加の場合も事前申し込みが必要です。

(申込フォームの利用ができない場合は、下記担当宛てにその旨ご連絡ください。)



(2)申込締め切りは、**令和3年1月4日(月)**とします。参加決定については先着順とさせていただきます。直接参加の場合は、参加希望分科会については調整させていただく場合があります。

なお、令和3年1月14日(木)の宿泊を希望する場合には、**令和2年12月23日(水)**までにお申し込みくださいますようお願いいたします。

12. その他

(1)D棟にはタオル・バスタオル・ボディシャンプー・リンスインシャンプーはございます。その他、必要なものを各自ご持参下さい。

(2)食事は各自でおとりください。当施設内にレストラン、売店等があります。

(3)参加申込に際して頂いた個人情報、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。ただし、参加者名簿作成にあたり氏名(所属・職名)を掲載させていただきます。

また、事業中に撮影した写真等については、当機構の広報等の目的で使用することがあります。ご了承の上お申し込みください。

(4)新型コロナウイルス感染症対策として、施設の利用にあたっては「3つの密」を徹底的に避けること、「人と人の距離を確保」、「マスクの着用」、「手洗い」をはじめとした基本的な感染対策を継続するとともに、「新しい生活様式の実践例」を当センターの利用においても実践していただくことで、受け入れを再開しております。入所に自ら体調を確認していただき、体温が37.5度以上の方、体調が優れない方、検温を拒否する方の入所はお断りしております。詳細は、後日郵送させていただく参加決定通知書をご確認ください。

(5)Web参加を希望される方への資料提供の方法、視聴方法等詳細については、参加決定通知書と併せて周知いたしますので、そちらをご確認ください。

(6)新型コロナウイルス感染症による影響等で、Web配信のみの開催若しくは中止の場合がありますので、ご了承ください。

【お問い合わせ】

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

独立行政法人国立青少年教育振興機構 事業課 事業係 狩谷、藤江

電話:03-6407-7685 FAX:03-6407-7699 メールアドレス:honbu-jigyoukakari@niye.go.jp